

7. テスト受験上の注意

- (1) 窓側の列から出席番号順に着席する。
- (2) 所持品は教室の前後に整理しておく（机の脇にかけたり、座席付近の床に置いたりしない）。
- (3) 机の列を正し、机の中は空の状態を保つ（問題用紙も入れてはならない）。
- (4) 机の上は筆記用具のみとし、下敷き、筆箱は使用しない（やむを得ない時は監督者の許可を得る）。
- (5) 不正行為およびその疑いを受けるような行為は絶対にしない。
- (6) 携帯電話・スマートフォン等は電源を切りカバンに入れる。
- (7) テスト実施時には、腕時計の使用は認めない。目が悪い等のやむを得ない理由で使用する場合は、必ず試験監督の許可を得る。
- (8) 試験中の物品の貸借は行わない。
- (9) 質問がある場合は、手を挙げて監督者の指示を待つ。
- (10) 問題用紙を配布してから終了して解答用紙を集め終わるまで、私語を慎む。
- (11) テストとテストとの間が空き時間となった場合は、ラウンジ、図書室等で静かに自習をする。
- (12) 授業内の小テストの実施も、上記(2)~(3)、(5)~(9)の項目に準じて行う。
- (13) 成績にかかわる課題や提出物に関しても、課題の破損、名前の書き換え等の不正行為は指導の対象とする。